

病態制御医学講座 内科学（1）

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	山内高弘	平成8年～（平成27年4月～現在）
講師	根来英樹	令和2年4月～（令和2年11月～現職）
助教	大蔵美幸	平成29年4月～（令和3年6月～退職）
助教	廣田智哉	令和2年4月～（令和3年6月～異動）
助教	森田美穂子	平成24年4月～（令和3年7月～現職）

2. 研究概要

研究概要

血液・腫瘍内科：

研究テーマについて大別すると、

1）がん細胞の分子病態の解明、2）抗がん薬に対する耐性機構の分子薬理学的解明とその克服、3）分子標的治療薬・抗体医薬についての研究、4）抗がん薬の細胞内薬理動態の解明、5）がん微小環境と抗腫瘍効果、6）TLSや制吐療法等支持療法の検討、7）キサンチンオキシドリダクターゼ阻害薬と薬物相互作用、に分類できる。現在、AMLにおけるCPX351やCD33抗体の基礎的検討、MDS症例における5番・7番染色体異常の研究、末梢性T細胞性リンパ腫に対する新規治療薬耐性克服、ALLに対する抗体医薬の至適投与、がんのアポトーシスの解明の基礎検討等が行われている。更に、MTAP欠損株への特異的併用療法の検討、TLSの共同研究、尿酸生成抑制薬の薬理相互作用といった多彩な研究が展開されている。臨床的には、多施設共同の臨床研究に多数参加しており、特にJALSGにおいては再発難治AMLや支持療法において中心的な役割も担っている。白血病、リンパ腫に対する多くの治験に参加している。更に高エネルギー医学研究センターとの共同研究を進めている。

感染症・膠原病内科：

造血器腫瘍や膠原病に対する抗腫瘍治療および免疫抑制剤治療下など、様々なコンプロマイズドホストに合併する真菌および細菌感染症を中心として、診断と治療の臨床的検討を進めている。中でも病原診断が難しい発熱性好中球減少症（febrile neutropenia）に対する新しい診断法の開発を進めている。また重症感染症では、しばしば全身性炎症反応症候群（SIRS：systemic inflammatory response syndrome）を来すが、この本態はサイトカインの産生に起因する生体の過剰防御反応であることが明らかとなってきており、サイトカイン産生の制御により予後が改善する可能性があると考え、新しい治療法の開発も視野に入れ、検討を行っている。近年、我が国で新興ダニ媒介性感染症である重症熱性血小板減少症候群（SFTS）と日本紅斑熱の発症による死亡例が多く認められていることから、適切な治療法の確立と疫学調査が急務となっている。

キーワード

血液・腫瘍内科：

がん薬物療法の基礎的・臨床的研究

感染症・膠原病内科：

コンプロマイズドホスト、深在性真菌症、発熱性好中球減少症、ダニ媒介性感染症、全身性炎症反応症候群、サイトカイン

業績年の進捗状況

血液・腫瘍内科：

G Oの臨床データのまとめ、高齢者悪性リンパ腫の後方視解析、ペネトクラス併用臨床試験の追加解析や日本人のサブ解析の結果が発表された。

感染症・膠原病内科：

敗血症の診断として、DNAマイクロアレイを用いた血液由来病原体の迅速診断法の有用性が確認され、本法を用いた早期診断により救命できた症例も蓄積された。基礎実験的には、一部の抗菌剤や抗真菌剤が抗菌作用とは別に炎症性サイトカイン（TNF- α 、IL-12p40、IFN- γ 等）の産生修飾作用を有していることを明らかにした。リケッチア感染症において、テトラサイクリン系薬剤は劇的に効果を示すが、これは本来の抗菌作用のみならずサイトカイン産生修飾による付加的な作用であると推測されており、そのメカニズム解明を実験的に検討してきた。新興リケッチア感染症である日本紅斑熱の病態解明および標準的な治療法の確立が急務であり、当科に事務局を置き、日本リケッチア症臨床研究会を中心として検討を進めている。また、リケッチア症診療ガイドラインの策定も進めている。近年増加傾向が懸念されている多剤耐性グラム陰性桿菌に対する新規治療薬として、期待されているテトラサイクリン系抗菌薬・チゲサイクリンの作用機序解明のため基礎的研究を進めている。

特色等

血液・腫瘍内科：

がんの分子病態に基づく至適薬物療法の確立を研究の中心テーマとする。臨床においては急性白血病などの造血器悪性腫瘍に対する薬物療法をメインテーマとして、JALSG（Japan Adult Leukemia Study Group）、JCOG（Japan Clinical Oncology Group）、W-JHS（West Japan Hematology Study Group）などの全国組織、多施設にて共同治療研究に参加している。数多くの治験を実施している。基礎的研究として白血病細胞の分子病態の解明、抗腫瘍薬の作用機構の解明、耐性克服、支持療法の基礎レベルでの研究に取り組んでいる。

感染症・膠原病内科：

造血器疾患患者やエイズ患者は、宿主の免疫機能不全を伴い、易感染性の状態となる。これらの症例に合併する感染症は、起炎菌ならびに感染病巣の同定が困難であり、治療においても難渋することが多い。現在進めている血液を用いたマイクロアレイによる敗血症診断は迅速性を有し、今後一層の臨床応用が期待される。感染症に対して、優れた有効性を示すテトラサイクリン系、マクロライド系フルオロキノロン系抗菌薬、およびキャンティン系抗真菌薬などの抗微生物薬の作用機序に、抗微生物活性以外のサイトカイン産生修飾活性を明らかにしつつある。マルチプレックスアッセイでは20種以上のサイトカインを同時に測定することが可能で、その結果これまであまり注目されていなかったケモカイン（IL-8、MCP-1、MIP-1 α 、MIP-1 β 等）の動態が、リケッチア感染症制御に重要な役割を担う可能性が示唆された。岩崎らはリケッチア感染症について、これまで厚生労働省の新興・再興感染症科学研究事業の研究班に所属し、全国的共同研究を進めてきた。2009年に組織された日本リケッチア症臨床研究会でも、学振科学研究費や、学内先進医療シーズ研究費の援助を得て、日本紅斑熱に関する全国的調査活動を行っている。

本学の理念との関係

血液・腫瘍内科：

理念である「高い倫理観のもと、独創的かつ地域の特色に鑑みた医学研究を行い、専門医療を実践する」に合致する。福井大学医学部附属病院における、がん（悪性腫瘍）に対する高度先進医療の推進に合致する研究テーマでもある。

感染症・膠原病内科：

理念である「高い倫理観のもと、独創的かつ地域の特色に鑑みた医学研究を行い、専門医療を実践する」に合致する。コンプロマイズドホストに合併する感染症および、健康者にも発症するリケッチア感染症の分野においては、先進的な診療、研究を進め、国内外において積極的な共同研究を行っている。また、福井県におけるエイズ治療の中核拠点病院として、他医療機関との広範かつ密接な社会的ネットワークの構築を推進するとともに、県内の医療関係者のみならず福井県民に対しても情報提供に努め、住民の期待に答えるべく地域医療の推進に努めている。

3. 研究実績

区分	総数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2015～2020年分	2021年分	2015～2020年分	2021年分
和文原著論文	16	1	—	—
英文論文	フォースオーサー	13	43.094(43.094)	7.449(7.449)
	コレスポンディングオーサー	7	24.018(24.018)	3.019(3.019)
	その他	50	270.268(265.262)	68.553(68.553)
	合計	64	320.478(315.472)	76.002(76.002)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

- 2128321** Yamamoto K, Shinagawa A, DiNardo CD, Pratz KW, Ishizawa K, Miyamoto T, Komatsu N, Nakashima Y, Yoshida C, Fukuhara N, Usuki K, Yamauchi T, Asada N, Asou N, Choi I, Miyazaki Y, Honda H, Okubo S, Kurokawa M, Zhou Y, Zha J, Potluri J, Matsumura I.: Venetoclax plus azacitidine in Japanese patients with untreated acute myeloid leukemia ineligible for intensive chemotherapy., *Jpn J Clin Oncol.*, 52(1), 29-38, 20220103, DOI: 10.1093/jjco/hyab170., #3.019
- 2128322** Murai K, Ureshino H, Kumagai T, Tanaka H, Nishiwaki K, Wakita S, Inokuchi K, Fukushima T, Yoshida C, Uoshima N, Kiguchi T, Mita M, Aoki J, Kimura S, Karimata K, Usuki K, Shimono J, Chinen Y, Kuroda J, Matsuda Y, Nakao K, Ono T, Fujimaki K, Shibayama H, Mizumoto C, Takeoka T, Io K, Kondo T, Miura M, Minami Y, Ikezoe T, Imagawa J, Takamori A, Kawaguchi A, Sakamoto J, Kimura S.: Low-dose dasatinib in older patients with chronic myeloid leukaemia in chronic phase (DAVLEC): a single-arm, multicentre, phase 2 trial., *Lancet Haematol.*, 8(12), e902-e911, 202112, DOI: 10.1016/S2352-3026(21)00333-1., #18.959
- 2128323** Fukushima, K; Shibayama, H; Chi, S; Hosono, N; Yamauchi, T; Katagiri, S; Gotoh, A; Eguchi, M; Morishita, T; Ogasawara, R; Kondo, T; Yanada, M; Yamamoto, K; Kobayashi, T; Kuroda, J; Kamoda, Y; Usuki, K; Utsu, Y; Aotsuka, N; Yoshimitsu, M; Ishitsuka, K; Ono, T; Takahashi, N; Iyama, S; Nakamura, M; Nakamura, Y; Fukuhara, S; Izutsu, K; Yamauchi, N; Yuda, J; Minami, Y: Clinical Significance of FLT3 Mutations in a Comprehensive NGS Multicenter Study of AML: HM-Screen-Japan 01, *BLOOD*, 138(1), 2313, 20211105, DOI: 10.1182/blood-2021-146796, #3.18
- 2128324** Yamashita T, Takamatsu H, Kawamura K, Sunami K, Hagiwara S, Itagaki M, Takahashi T, Kondo T, Ikeda T, Watakabe-Inamoto K, Handa H, Imaizumi Y, Kuroda J, Murakami J, Nakamura Y, Nakazawa H, Ozaki S, Okura M, Takeuchi M, Nagai H, Hanamura I, Nakao S, Iida S.: A nationwide survey on central nervous system multiple myeloma in Japan: analysis of prognostic and treatment factors that impact survival., *Br J Haematol.*, 195(2), 217-229, 202110, DOI: 10.1111/bjh.17717, #6.998
- 2128325** Wei AH, Panayiotidis P, Montesinos P, Laribi K, Ivanov V, Kim I, Novak J, Stevens DA, Fiedler W, Pagoni M, Bergeron J, Ting SB, Hou JZ, Anagnostopoulos A, McDonald A, Murthy V, Yamauchi T, Wang J, Chyla B, Sun Y, Jiang Q, Mendes W, Hayslip J, DiNardo CD.: 6-month follow-up of VIALE-C demonstrates improved and durable efficacy in patients with untreated AML ineligible for intensive chemotherapy (141/150)., *Blood Cancer J.*, 11(10), 163-163, 20211001, DOI: 10.1038/s41408-021-00555-8., #11.037
- 2128326** Oiwa K, Fujita K, Lee S, Morishita T, Tsukasaki H, Negoro E, Hara T, Tsurumi H, Ueda T, Yamauchi T.: Prognostic impact of six versus eight cycles of standard regimen in patients with diffuse large B-cell lymphoma: propensity score-matching analysis., *ESMO Open.*, 6(4), 100210-100210, 202108, DOI: 10.1016/j.esmoop.2021.100210., #6.54
- 2128327** Yamauchi T, Yoshida C, Usuki K, Takada S, Matsumura I, Dobashi N, Miyazaki Y, Miyamoto T, Iida H, Asou N, Kuroda J, Ichikawa S, Komatsu N, Mendes W, Honda H, Okubo S, Kurokawa M, Jiang Qi, Wei A, Ishizawa K.: Venetoclax plus low-dose cytarabine in Japanese patients with untreated acute myeloid leukemia ineligible for intensive chemotherapy., *Jpn J Clin Oncol*, 51(9), 1372-1382, 20210830, DOI: 10.1093/jjco/hyab112., #3.019
- 2128328** Lee S, Fujita K, Morishita T, Oiwa K, Tsukasaki H, Negoro E, Hara T, Tsurumi H, Ueda T, Yamauchi T.: Association of the Geriatric 8 with treatment intensity and prognosis in older patients with diffuse large B-cell lymphoma., *Br J Haematol.*, 194(2), 325-335, 202107, DOI: 10.1111/bjh.17554., #6.998
- 2128329** Hosen N, Yoshihara S, Takamatsu H, Ri M, Nagata Y, Kosugi H, Shimomura Y, Hanamura I, Fuji S, Minauchi K, Kuroda J, Suzuki R, Nishimura N, Uoshima N, Nakamae H, Kawano Y, Mizuno I, Gomyo H, Suzuki K, Ozaki S, Nakamura S, Imai Y, Kizaki M, Negoro E, Handa H, Iida S.: Expression of activated integrin $\beta 7$ in multiple myeloma patients., *Int J Hematol.*, 114(1), 3-7, 202107, DOI: 10.1007/s12185-021-03162-2., #2.49
- 2128330** Oiwa K, Hosono N, Nishi R, Scotto L, O'Connor OA, Yamauchi T.: Characterization of newly established Pralatrexate-resistant cell lines and the mechanisms of resistance., *BMC CANCER*, 21(1), 879-879, 20210731, DOI: 10.1186/s12885-021-08607-9, #4.43
- 2128331** Asaoka K, Watanabe Y, Itoh K, Hosono N, Hirota T, Ikawa M, Yamaguchi T, Hatta S, Imamura Y, Nishino I, Yamauchi T, Iwasaki H.: A case of eosinophilic fasciitis without skin manifestations: a case report in a patient with lupus and literature review., *Clin Rheumatol.*, 40(6), 2477-2483, 202106, DOI: 10.1007/s10067-020-05416-6. (症例報告), #2.98
- 2128332** Taniguchi S, Yamauchi T, Choi I, Fukuhara N, Potluri J, Salem AH, Hong WJ, Honda H, Nishimura Y, Okubo S, Usuki K.: Venetoclax in combination with azacitidine in Japanese patients with acute myeloid leukaemia: phase 1 trial findings., *Jpn J Clin Oncol*, 51(6), 857-864, 20210528, DOI: 10.1093/jjco/hyab018., #3.019
- 2128333** Igarashi T, Kishi S, Hosono N, Higashi T, Iwao T, Yano R, Tsukamoto H, Goto N, Yamauchi T, Ueda T.: Population pharmacokinetic model development and exposure-response analysis of vincristine in patients with malignant lymphoma., *Cancer Chemother Pharmacol.* Online ahead of print., 87(4), 501-511, 202104, DOI: 10.1007/s00280-020-04220-y, #3.333

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2128334 森田美穂子, 山内高弘: 高尿酸血症・痛風: Year Note Topics 2022-2023, *Medic Media*, 20220304

2128335 山内高弘: 一般的抗がん薬の分類と副作用: 矢崎義雄, 小室一成: 内科学 第12版, 朝倉書店, 20220301

2128336 山内高弘: 急性骨髄性白血病: 日本臨床腫瘍学会: 新臨床腫瘍学 改訂第6版, 南江堂, 574-581, 202105

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2128337 久世彩歌, 位田奈緒子, 細野奈穂子, 根来英樹, 山内高弘: 再発時に骨髄性白血病へLineage switchをきたした治療抵抗性急性リンパ球性白血病, *臨床血液*, 62(7), 721-726, 202107, DOI: 10.11406/rinketsu.62.721 (症例報告)

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

2128338 細野奈穂子：高リスクMDSに対する抗体医薬と開発の動向，血液内科，83(5)，616-622，202111

2128339 山内高弘：【急性骨髄性白血病】急性骨髄性白血病の維持療法，血液内科，83(3)，361-365，202109

2128340 細野奈穂子：分子標的薬開発の歴史と将来展望，医学のあゆみ，278(13)，1092-1096，20210925

2128341 山内高弘：急性白血病の薬物療法の進歩，日本検査血液学会雑誌，22(2)，161-167，202107

2128342 山内高弘：臨床血液学2021ー新たな治療戦略の地平線（骨髄系疾患）ー オーバービュー，臨床血液，62(6)，560-561，20210703，DOI：10.11406/rinketsu.62.560

2128343 山内高弘：【大きく進歩した造血器腫瘍の診断と治療】急性骨髄性白血病，診断と治療，109(6)，767-774，202106，DOI：10.34433/J00697.2021232215

2128344 根来英樹，山内高弘：成人未治療Ph陰性急性リンパ芽球性白血病に対する化学療法の動向，血液内科，82(4)，461-467，202104

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2128345 Perl AE, Martinelli G, Neubauer A, Berman E, Baer MR, Larson RA, Fathi AT, Yokoyama H, Hosono N, Hasabou N, Lu QY, Tiu RV: Long-term survivors and gilteritinib safety beyond 1 year in patients with FLT3-mutated relapsed or refractory acute myeloid leukemia: ADMIRAL trial follow-up, the 61st Annual Scientific Meeting of the British Society for Haematology, 20210425

d. 一般講演（ポスター）

2128346 Kentaro Fukushima, Hirohiko Shibayama, SungGi Chi, Naoko Hosono, Takahiro Yamauchi, Seiichiro Katagiri, Akihiko Gotoh, Motoki Eguchi, Takano Morishita, Reiki Ogasawara, Takeshi Kondo, Masamitsu Yanada, Kazuhito Yamamoto, Tsutomu Kobayashi, Junya Kuroda, Yoshimasa Kamoda, Kensuke Usuki, Yoshikazu Utsu, Nobuyuki Aotsuka, Makoto Yoshimitsu, Kenji Ishitsuka, Takaaki Ono, Naoto Takahashi, Satoshi Iyama, Makoto Nakamura, Yukinori Nakamura, Suguru Fukuhara, Koji Izutsu, Nobuhiko Yamauchi, Junichiro Yuda, Yosuke Minami: Clinical Significance of FLT3 Mutations in a Comprehensive NGS Multicenter Study of AML: HM-Screen-Japan 01, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211212

2128347 Perl AE, Altman JK, Hosono N, Montesinos P, Podoltsev N, Martinelli G, Smith CC, Levis MJ, Rollig C, Gross-Langenhoff M, Hasabou N, Lu QY, Tiu RV: Clinical Outcomes in Patients with Relapsed/Refractory Acute Myeloid Leukemia Treated with Gilteritinib Who Received Prior Midostaurin or Sorafenib, Society of Hematologic Oncology 2021 Annual Meeting, 20210908

2128348 Takashi Kumagai, Kazunori Murai, Hiroshi Ureshino, Hideo Tanaka, Kaichi Nishiwaki, Satoshi Wakita, Koiti Inokuchi, Toshihiro Fukushima, Chikashi Yoshida, Masayuki Mita, Nobuhiko Uoshima, Toru Kiguchi, Jun Aoki, Satoshi Kimura, Kaori Karimata, Kensuke Usuki, Joji Shimono, Yoshiaki Chinen, Junya Kuroda, Yasufumi Matsuda, Kensuke Nakao, Takaaki Ono, Katsumichi Fujimaki, Hirohiko Shibayama, Chisaki Mizumoto, Tomoharu Takeoka, Katsuhiko Ito, Takeshi Kondo, Masatomo Miura, Yosuke Minami, Takayuki Ikezoe, Jun Imagawa, Ayako Takamori, Atsushi Kawaguchi, Junichi Sakamoto, Shinya Kimura: Very Low-Dose Dasatinib Is a Safe and Effective Therapy for Elderly Patients with Newly-Diagnosed Chronic-Phase Chronic Myeloid Leukemia: Results from the Davlec Study, a Single-Arm, Multicenter, Phase 2 Trial, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211213

2128349 Perl AE, Larson RA, Podoltsev NA, Strickland S, Wang ES, Schiller GJ, Martinelli G, Neubauer A, Sierra J, Montesinos P, Recher C, Yoon SS, Hosono N, Onozawa M, Chiba S, Kim HJ, Hasabou N, Lu QY, Tiu RV, Levis MJ: Follow-up of patients with FLT3-mutated R/R AML in the phase 3 ADMIRAL trial, 2021 ASCO Annual Meeting, 20210604

2128350 Rie Nishi, Kei Fujita, Yasufumi Matsuda, Naoyuki Kamatani, Takahiro Yamauchi: Cytotoxic effects of anticancer antimetabolites on methylthioadenosine phosphorylase (MTAP)-deficient cancer cells, The 19th International Purine and Pyrimidine Symposium, 20210614

2128351 Gail J. Roboz, Guillermo Sanz, Elizabeth A. Griffiths, Karen Yee, Hagop Kantarjian, Christian Recher, Michael T. Byrne, Elzbieta Patkowska, Hee-Je Kim, Xavier Thomas, Ine Moors, Wendy Stock, Arpad Illes, Pierre Fenaux, Yasushi Miyazaki, Takahiro Yamauchi, Casey L. O'Connell, Yong Hao, Harold N. Keer, Mohammad Azab, Hartmut Dohner: Results from a Global Randomized Phase 3 Study of Guadecitabine (G) Vs Treatment Choice (TC) in 302 Patients with Relapsed or Refractory (r/r) Acute Myeloid Leukemia after Intensive Chemotherapy (ASTRAL-2 Study), 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211212

2128352 Shinichi Makita, Shigeru Kusumoto, Akiko Miyagi Maeshima, Hiroya Hashimoto, Hideki Tsujimura, Toshiki Uchida, Hiroaki Inoue, Eiichi Ohtsuka, Mitsutoshi Kurosawa, Nobuyuki Takayama, Eiju Negoro, Yasuhiro Suzuki, Junya Kuroda, Kayoko Murayama, Naoki Takahashi, Kazuyuki Shimada, Masataka Okamoto, Masanori Makita, Hiromi Iwasaki, Masahiro Yoshida, Naoko Asano, Jun-ichi Tamaru, Dai Maruyama, Motoko Yamaguchi, Hirokazu Nagai: Clinical Outcomes of Elderly Patients with Advanced-Stage Classic Hodgkin Lymphoma Who Received an ABVD Regimen: A Multi-Center Retrospective Study in Japan (HORIZON study), 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211212

2128353 Shinichi Makita, Shigeru Kusumoto, Akiko Miyagi Maeshima, Hiroya Hashimoto, Hideki Tsujimura, Toshiki Uchida, Hiroaki Inoue, Eiichi Ohtsuka, Mitsutoshi Kurosawa, Nobuyuki Takayama, Eiju Negoro, Yasuhiro Suzuki, Junya Kuroda, Kayoko Murayama, Naoki Takahashi, Kazuyuki Shimada, Masataka Okamoto, Masanori Makita, Hiromi Iwasaki, Masahiro Yoshida, Naoko Asano, Jun-ichi Tamaru, Dai Maruyama, Motoko Yamaguchi, Hirokazu Nagai: Asian Multinational Phase II Study of Darinaparsin in Patients with Relapsed or Refractory Peripheral T-Cell Lymphoma, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211211

e. 一般講演

f. その他

- 2128354** Satoshi Uchiyama, Nakamura Hirota, SungGi Chi, Kentaro Fukushima, Hirohiko Shibayama, Naoko Hosono, Takahiro Yamauchi, Seiichiro Katagiri, Akihiko Gotoh, Motoki Eguchi, Takanobu Morishita, Reiki Ogasawara, Takeshi Kondo, Masamitsu Yanada, Kazuhito Yamamoto, Tsutomu Kobayashi, Junya Kuroda, Kensuke Usuki, Nobuyuki Aotsuka, Makoto Yoshimitsu, Kenji Ishitsuka, Takaaki Ono, Naoto Takahashi, Satoshi Iyama, Makoto Nakamura, Yukinori Nakamura, Suguru Fukuhara, Koji Izutsu, Nobuhiko Yamauchi, Junichiro Yuda, Yosuke Minami: Properties and Distribution of IDH-1/2 Mutations in Acute Myeloid Leukemia By the Comprehensive Genomic Analysis, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211211
- 2128355** Naoko Hosono, Takahiro Yamauchi, SungGi Chi, Kentaro Fukushima, Hirohiko Shibayama, Seiichiro Katagiri, Akihiko Gotoh, Motoki Eguchi, Takanobu Morishita, Reiki Ogasawara, Takeshi Kondo, Masamitsu Yanada, Kazuhito Yamamoto, Tsutomu Kobayashi, Junya Kuroda, Kensuke Usuki, Yoshikazu Utsu, Nobuyuki Aotsuka, Makoto Yoshimitsu, Kenji Ishitsuka, Takaaki Ono, Naoto Takahashi, Satoshi Iyama, Makoto Nakamura, Yukinori Nakamura, Suguru Fukuhara, Koji Izutsu, Nobuhiko Yamauchi, Junichiro Yuda, Yosuke Minami: Hematologic Malignancies (HM)-Screen-Japan 01: A Mutation Profiling Multicenter Study on Patients with Acute Myeloid Leukemia, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211211
- 2128356** Chi SG, Fukushima K, Shibayama H, Hosono N, Yamauchi T, Katagiri S, Gotoh A, Eguchi M, Morishita T, Ogasawara R, Kondo T, Yanada M, Yamamoto K, Kobayashi T, Kuroda J, Kamoda Y, Usuki K, Utsu Y, Aotsuka N, Yoshimitsu M, Ishitsuka K, Nagata Y, Ono T, Fujishima N, Takahashi N, Horiguchi H, Iyama S, Nakamura M, Kojima K, Yamamoto K, Nakamura Y, Fukuhara S, Izutsu K, Yamauchi N, Yuda J, Minami Y: Genomic Analysis of NPM1 Mutation and KMT2A(MLL)-Rearrangement/Amplification in Japanese Patients with Acute Myeloid Leukemia: Hematologic Malignancies (HM)-Screen-Japan 01, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211211
- 2128357** Seiichiro Katagiri, Daigo Akahane, Akihiko Gotoh, SungGi Chi, Kentaro Fukushima, Hirohiko Shibayama, Naoko Hosono, Takahiro Yamauchi, Motoki Eguchi, Takanobu Morishita, Reiki Ogasawara, Takeshi Kondo, Masamitsu Yanada, Kazuhito Yamamoto, Tsutomu Kobayashi, Junya Kuroda, Kensuke Usuki, Yoshikazu Utsu, Nobuyuki Aotsuka, Makoto Yoshimitsu, Kenji Ishitsuka, Takaaki Ono, Naoto Takahashi, Satoshi Iyama, Makoto Nakamura, Yukinori Nakamura, Koji Izutsu, Nobuhiko Yamauchi, Junichiro Yuda, Yosuke Minami: Genomic Analysis Focusing on RUNX1-RUNX1T1 in Japanese Patients with AML: HM-Screen-Japan 01, 63rd ASH Annual Meeting and Exposition, 20211211
- (2) 国内学会（全国レベル）**
- a. 招待・特別講演等**
- 2128358** 細野奈穂子: 急性骨髄性白血病に対するアザシチジン治療の実際, 第83回日本血液学会学術集会, 20210923
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- 2128359** Yamauchi T: Optimal use of new agents to overcome drug resistance in acute myeloid leukemia, 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会, 20220219
- 2128360** 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 黒田純也, 小野孝明, 伊豆津宏二, 南 陽介: 急性骨髄性白血病における細胞遺伝学的アプローチ, 第59回日本癌治療学会学術集会, 20211021
- 2128361** 山内高弘: The latest update of drug treatment of acute myeloid leukemia in elderly. -incorporating a Bcl-2 inhibitor-, 第59回日本癌治療学会学術集会, 20211021
- c. 一般講演（口演）**
- 2128362** 森田美穂子, 牧野嶋秀樹, 丸山亜美, 位田奈緒子, 新家裕朗, 大蔵美幸, 松田安史, 細野奈穂子, 根来英樹, 山内高弘: Metabolomic analysis for tumor lysis syndrome caused by chemotherapy for hematological malignancies, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128363** 李 心, 藤田 慧, 大岩加奈, 塚崎 光, 根来英樹, 原 武志, 鶴見 寿, 上田孝典, 山内高弘: Comparison of six and eight cycles of standard regimen in patients with DLBCL, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- 2128364** Hosono N, Yamauchi T, Chi S, Katagiri S, Gotoh A, Eguchi M, Morishita T, Ogasawara R, Kondo T, Yanada M, Yamamoto K, Kobayashi T, Kuroda J, Usuki K, Utsu Y, Aotsuka N, Yoshimitsu M, Ishitsuka K, Ono T, Minami Y: HM-SCREEN-Japan 01: a mutation profiling multicenter study on patients with acute myeloid leukemia, 第19回日本臨床腫瘍学会学術集会, 20220217
- 2128365** 大岩加奈, 李 心, 藤田 慧, 森下哲司, 塚崎 光, 根来英樹, 上田孝典, 飯田真介, 山内高弘: The impact of the Geriatric 8 score on mortality risk in elderly patients with DLBCL, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128366** 池 成基, 柳田正光, 山本一仁, 細野奈穂子, 山内高弘, 福島健太郎, 柴山浩彦, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genetic features of AML with normal karyotype: HM-SCREEN-JAPAN01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128367** Masahiro Onozawa, Alexander E. Perl, Richard A. Larson, Nikolai A. Podoltsev, Stephen Strickland, Eunice S. Wang, Ehab Attallah, Gary J. Schiller, Giovanni Martinelli, Andreas Neubauer, Jorge Sierra, Pau Montesinos, Christian Recher, Sung-Soo Yoon, Naoko Hosono, Shigeru Chiba, Hee-Je Kim, Nahla Hasabou, Qiaoyang Lu, Ramon Tiu, Mark J. Levis: Follow-up of patients with FLT3-mutated relapsed or refractory AML in the Phase 3 ADMIRAL trial, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- 2128368** 福島健太郎, 柴山浩彦, 池 成基, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Clinical significance of FLT3 mutations in a NGS multicenter study of AML: HM-SCREEN-Japan 01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- 2128369** 福島健太郎, 池 成基, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genomic analysis of TP53 mutations in a multicenter NGS study of AML: HM-SCREEN-Japan 01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210923
- 2128370** 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genetic features of AML with MLL-rearrangement and NPM1 mutation: HM-SCREEN-JAPAN01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128371** 西村健太郎, 宇都宮夏子, 加藤卓浩, 尾山徳孝, 長谷川稔, 細野奈穂子, 江守裕子: 瀉血療法とアルプロスタジル点滴投与により患指を救済できた真性多血症に伴う指尖動脈塞栓疑いの1例, 第51回日本皮膚免疫アレルギー学会総会学術大会, 20211126
- 2128372** 位田奈緒子, 大蔵美幸, 根来英樹, 細野奈穂子, 山内高弘: A single institution experience of irinotecan for relapsed or refractory non-Hodgkin's lymphoma, 第83回日本血液学会学術集会, 20210923
- 2128373** 新家裕朗, 多崎俊樹, 根来英樹, 細野奈穂子, 辻川哲也, 岡沢秀彦, 山内高弘: Evaluation by 18F-FLT PET/MRI in hypoplastic acute promyelocytic leukemia, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924

業績一覧

- 2128374** 藤田 慧, 李 心, 根来英樹, 大岩加奈, 塚崎 光, 原 武志, 鶴見 寿, 上田孝典, 山内高弘: The NCI comorbidity index predicts the prognosis of elderly patients with DLBCL, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128375** 細野奈穂子, 山内高弘, 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: A mutation profiling multicenter study of patients with AML: HM-SCREEN-Japan 01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128376** 中村洋貴, 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genetic Features of AML with IDH1/IDH2 mutation: HM-SCREEN-JAPAN01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128377** 根来英樹, 浦崎芳正, 位田奈緒子, 新家裕朗, 大蔵美幸, 松田安史, 森田美穂子, 細野奈穂子, 上田孝典, 山内高弘: Combined antitumor effect of darinaparsin with other agents in T cell lymphoma cells, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128378** 森田美穂子, 山内高弘: 悪性リンパ腫における高尿酸血症と腫瘍崩壊症候群の現状について, 第55回日本痛風・尿酸核酸学会総会, 20220217
- 2128379** 片桐誠一郎, 赤羽大悟, 後藤明彦, 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 江口基紀, 森下喬允, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genomic analysis of relapsed AML with RUNX1-RUNX1T1 in a comprehensive NGS multicenter study of AML, 第83回日本血液学会学術集会, 20210924
- 2128380** 江口基紀, 森下喬允, 池 成基, 福島健太郎, 柴山浩彦, 細野奈穂子, 山内高弘, 片桐誠一郎, 後藤明彦, 小笠原励起, 近藤 健, 柳田正光, 山本一仁, 古林 勉, 黒田純也, 臼杵憲祐, 宇津欣和, 青埴信之, 吉満 誠, 石塚賢治, 小野孝明, 高橋直人, 井山 諭, 中村 真, 中邑幸伸, 福原 傑, 伊豆津宏二, 山内寛彦, 湯田淳一郎, 南 陽介: Genetic features of AML requiring hematopoietic stem cell transplantation: HM-SCREEN-Japan01, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- 2128381** Naoko Hosono, Alexander E. Perl, Jessica K. Altman, Pau Montesinos, Nikolai Podoltsev, Giovanni Martinelli, Catherine C. Smith, Mark J. Levis, Christoph Rollig, Marco Gross-Langenhoff, Nahla Hasabou, Qiaoyang Lu, Ramon V Tiu: Outcomes in patients with R/R AML treated with gilteritinib after prior midostaurin or sorafenib, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- 2128382** 大蔵美幸, 位田奈緒子, 根来英樹, 山内高弘: Highly sensitive C-reactive protein can stratify overall survival of R-ISS II in multiple myeloma, 第83回日本血液学会学術集会, 20210925
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 2128383** 浜田紀宏, 水田栄之助, 桑原政成, 太田原 顕, 荻野和秀, 嶺尾郁夫, 藏城雅文, 山内高弘, 森脇優司, 寺井千尋, 土橋卓也, 谷口敦夫, 今田恒夫, 市田公美, 内田俊也, 久留一郎: 高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン第3版 活用状況に関するアンケート調査, 第55回日本痛風・尿酸核酸学会総会, 20220217
- 2128384** 米元菜探, 八田聡美, 伊藤知美, 山口愛奈, 樋口翔平, 福島万奈, 細野奈穂子, 松峯昭彦, 今村好章: 胸骨に発生した高度の好酸球浸潤を伴うALK陽性未分化大細胞リンパ腫の一例, 第110回日本病理学会総会, 20210422
- 2128385** 海老田ゆみえ, 大嶋祐喜, 坂井晴香, 増永志穂, 前田典江, 細野奈穂子, 新家裕朗, 大蔵美幸, 森田美穂子, 根来英樹, 松田安史, 山内高弘, 浦崎芳正: 輸血部による新鮮凍結血漿製剤解凍業務を開始して, 第69回日本輸血・細胞治療学会学術総会, 20210604
- 2128386** 西 理恵, 藤田 慧, 松田安史, 鎌谷直之, 山内高弘: Methylthioadenosine phosphorylase (MTAP) 欠損細胞株に対するポリアミン合成阻害薬Sardomozide dihydrochloride (SAM486A) の効果, 第55回日本痛風・尿酸核酸学会総会, 20220217
- 2128387** 西村健太郎, 宇都宮夏子, 加藤卓浩, 尾山徳孝, 長谷川稔, 細野奈穂子, 江守裕子: 瀉血療法とアルブロスタジル点滴投与が奏功した真性多血症に伴う指尖潰瘍の1例, 第49回日本臨床免疫学会総会, 20211028
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (3) 国内学会 (地方レベル)**
- a. 招待・特別講演等**
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- c. 一般講演 (口演)**
- 2128388** 塚本裕貴, 新家裕朗, 細野奈穂子, 根来英樹, 山内高弘: Azacitidineと減量したVenetoclaxで完全寛解を得た高齢者治療関連急性骨髄性白血病, 第32回日本老年医学会北陸地方会, 20211023
- 2128389** 根来英樹, 廣田智哉, 大蔵美幸, 松田安史, 細野奈穂子, 山内高弘: ステロイドが奏効したシェーグレン症候群に伴う微小PNH血球陽性骨髄不全, 第39回日本血液学会北陸地方会, 20210710
- d. 一般講演 (ポスター)**
- 2128390** 西 理恵, 藤田 慧, 松田安史, 鎌谷直之, 山内高弘: Methylthioadenosine phosphorylase (MTAP) 欠損細胞株に対する抗癌代謝拮抗薬の効果, 第5回日本臨床薬理学会 東海・北陸地方会, 20210710
- e. 一般講演**
- f. その他**
- (4) その他の研究会・集会**
- a. 招待・特別講演等**
- 2128391** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の新展開アザシチジンをを用いた治療戦略, 第11回宮崎造血フォーラム, 20210918
- 2128392** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法～ベネトクラクスによる治療の新展開～, 桜山 AML Web Seminar, 20211104
- 2128393** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の治療～AZAを用いた治療戦略～, Sapporo AML Seminar, 20211022

業績一覧

- 2128394** 根来英樹: びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者における標準療法6サイクルと8サイクルの予後への影響, 第72回北陸造血管腫瘍研究会, 20210825
- 2128395** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の治療-アザシチジンを用いた治療戦略-, Meet the expert ~AML編~, 20220310
- 2128396** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法 - AZA + VENを用いた治療戦略 -, AML Web Seminar in 群馬, 20211217
- 2128397** 山内高弘: ベネトクラクスによるAMLの治療について, 第2回Hematology Upfront Seminar in Hiroshima, 20211112
- 2128398** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の治療-アザシチジンを用いた治療戦略-, 近畿MDS/AML研究会2022, 20220218
- 2128399** 山内高弘: 急性骨髄性白血病治療の新展開-アザシチジンを用いた治療戦略-, KYOセミナー2021-急性骨髄性白血病-, 20210416
- 2128400** 山内高弘: 高尿酸血症・痛風の治療ガイドライン第3版の概要と最近の話題, 第516回高岡市内科医会学術講演会, 20210422
- b. シンポジスト・パネリスト等**
- c. 一般講演 (口演)**
- d. 一般講演 (ポスター)**
- e. 一般講演**
- 2128401** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法〜ベネトクラクスによる治療の新展開〜, Hemato-Oncology WEBセミナー in 三重, 20210910
- 2128402** 松田安史: 福井大学医学部附属病院のがんゲノム医療の現状, 第11回日本臨床腫瘍学会北信越地区セミナー, 20211211
- 2128403** 森田美穂子: 血液疾患の支持療法〜腫瘍崩壊症候群を中心に, 旭化成ファーマ福井 社内研究会, 20210825
- 2128404** 根来英樹: 当科における濾胞性リンパ腫の治療戦略, BMS濾胞性リンパ腫WEBセミナー in 福井, 20220318
- 2128405** 山内高弘: 急性骨髄性白血病治療薬の進歩, 血液腫瘍シンポジウム2022, 20220219
- 2128406** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー, Abbvie Osaka Hematology Seminar, 20210716
- 2128407** 山内高弘: 再発/難治性急性リンパ性白血病の治療戦略-移植非適応例-, Pfizer Hematology Forum 2022, 20220317
- 2128408** 根来英樹: Forodesineが長期奏功した再発AITL, PTCLの臨床と病理 Web Conference ~臨床と病理学的視点から明日を読み解く~, 20210903
- 2128409** 山内高弘: 急性骨髄性白血病治療の新展開-アザシチジンを用いた治療戦略-, 南東北MDS/AML講演会, 20210820
- 2128410** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー, ベネクレクスタAML承認記念講演会 in Hyogo, 20210708
- 2128411** 森田美穂子: 血液内科医と尿酸, 第3回日本痛風・尿酸核学会若手委員会, 20210830
- 2128412** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法 ~ベネトクラクスによる治療の新展開~, BCL-2 Forum in Johnan ~ベネクレクスタ錠AML適応追加記念講演会-, 20211026
- 2128413** 山内高弘: 腫瘍崩壊症候群のリスクマネジメント, TLS Guidance Web Lecture, 20210430
- 2128414** 山内高弘: 再発/難治性急性リンパ性白血病の治療戦略ー移植, 再発・難治ALLを考える会, 20210604
- 2128415** 山内高弘: ベネトクラクスによるAMLの治療について, 第1回Abbvie Hematology Confernce in OSAKA, 20211029
- 2128416** 山内高弘: 急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー, Hematology Expert Meeting in Kagoshima, 20210729
- 2128417** 山内高弘: AML治療における最新の知見, Kochi Leukemia Web Expert Meeting, 20210819
- 2128418** 山内高弘: なぜ化学療法に伴う悪心・嘔吐にパロノセトロンが有用なのか〜食事摂取量の観点から〜, TAIHO Web Lecture for CINV, 20210830
- 2128419** 山内高弘: 再発/難治性急性リンパ性白血病の治療戦略ー移植非適応例ー, Pfizer Leukemia WEB Symposium in SHIGA, 20210902

業績一覧

- 2128420** 山内高弘：メタボローム解析を用いた腫瘍崩壊症候群関連代謝産物の分析と発症予測マーカーの同定，第73回北陸造血管腫瘍研究会，20220302
- 2128421** 山内高弘：日本人データで見るベネクレクスタの特性 ベネクレクスタ+低用量シタラビン療法，Abbvie Oncology Symposium 2021，20210619
- 2128422** 山内高弘：急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー，ベネクレクスタAML適応追加記念講演会，20211008
- 2128423** 山内高弘：急性骨髄性白血病の治療ーアザシチジンを用いた治療戦略ー，AML Expert Seminar AML治療を考える，20210909
- 2128424** 山内高弘，森田美穂子：急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー，第72回北陸造血管腫瘍研究会，20210825
- 2128425** 山内高弘：急性骨髄性白血病の薬物療法ーベネトクラクスによる治療の新展開ー，Abbvie Oncology Symposium in Okayama，20210806

f. その他

(C) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	若手研究	Survivinを標的とした骨髄腫幹細胞に対する新規治療戦略の開発	大蔵 美幸		20190401-20230331	¥780,000
文部科学省科学研究費補助金	若手研究(B)	細胞内分子薬理に基づく新規尿酸生成抑制薬とプリンアナログの至適併用の確立	森田 美穂子		20161206-20220331	¥0
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	急性白血病の耐性克服を目指した薬理学的抗アポトーシス解除による新治療戦略の確立	山内 高弘	細野 奈穂子，根来 英樹	20210401-20240331	¥1,300,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	国立研究開発法人国立がん研究センター，学校法人慶應義塾，公益財団法人庄内地域産業振興センター	メタボローム解析を用いた腫瘍崩壊症候群関連代謝産物の分析と発症予測マーカーの同定	山内 高弘，森田 美穂子	20210701-20230331	¥0
共同研究	特定非営利活動法人成人白血病治療共同研究機構	JALSG Genome Screening Consortiumにて実施する急性骨髄性白血病を対象としたクリニカルシーケンスの実行可能性に関する研究(JALSG CS-17-Molecular)	山内 高弘	20190820-20251130	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	一般社団法人九州臨床研究支援センター	再生不良性貧血におけるウサギATG+シクロスポリン+エルトロンボバグ療法の有用性に関する検討(W-JHS)	山内 高弘	20200917-20250930	¥0
受託研究	MeijiSeikaファルマ株式会社	新規ヒストン脱アセチル化酵素阻害剤HB1-8000と既存薬との併用作用解析	山内 高弘，根来 英樹	20210318-20210930	¥2,340,000
受託研究	一般社団法人九州臨床研究支援センター	少量レナリドミド療法に再発・難治性となったMM患者に対するILD療法の効果と安全性(W-JHS/MMO2)	山内 高弘	20190809-20251231	¥0
受託研究	特定非営利活動法人疫学臨床試験研究支援機構国立大学法人佐賀大学	高齢の初発慢性期慢性骨髄性白血病患者に対する超低用量タサニブ療法の有効性と安全性を検討する多施設共同第II相臨床試験	山内 高弘	20170206-20221013	¥30,000
受託研究	国立大学法人長崎大学	t(8:21)およびinv(16)陽性AYA・若年成人急性骨髄性白血病に対する微小残存病変を指標とするゲムツズマブ・オゾガマイシン治療介入の有効性と安全性を評価する研究	山内 高弘	20210401-20220331	¥130,000
受託研究	国立研究開発法人日本医療研究開発機構	高齢者急性骨髄性白血病の化学療法が可能な症例に対して若年成人標準化学療法の近似用量を用いる第II相臨床試験：JALSG-GML219試験	山内 高弘	20210401-20220331	¥18,200,000

業績一覧

受託研究	ソレイジア・ファーマ株式会社	抗腫瘍薬darinaparsinと他の抗腫瘍薬の併用による至適投与法の基礎的検討	山内 高弘	20170401-20230331	¥5,200,000
受託研究	国立大学法人東海国立大学機構	臨床試験統括と検体収集	山内 高弘	20210401-20220331	¥130,000
受託研究	一般社団法人九州臨床研究支援センター	日本における初発ホジキンリンパ腫に対するA-AVD療法の成績（前向き登録研究）（W-JHS HL01）	山内 高弘	20210315-20271031	¥0

(B) 奨学寄附金

受入件数	12
受入金額	¥5,350,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本内科学会北陸地方会	評議員	山内 高弘
日本臨床薬理学会	東海北陸支部世話人	山内 高弘
日本血液学会北陸地方会	北陸支部代表	山内 高弘
日本血液学会	財務委員会委員	山内 高弘
日本臨床薬理学会	評議員	山内 高弘
日本血液学会	ガイドライン改正委員会	山内 高弘
日本血液学会	プログラム企画委員会委員	山内 高弘
日本血液学会	代議員	山内 高弘
日本血液学会北陸地方会	評議員	山内 高弘
日本輸血学会	一般会員	山内 高弘
米国癌学会 (AACR)	一般会員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	評議員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	在り方委員会	山内 高弘
日本内科学会	働き方改革委員	山内 高弘
日本内科学会	評議員	山内 高弘
米国内科学会 (ACP)	上級会員, Fellow	山内 高弘
米国臨床腫瘍学会 (ASCO)	一般会員	山内 高弘
日本内科学会北陸地方会	運営協議会委員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	痛風・高尿酸血症治療ガイドライン作成委員	山内 高弘
日本癌治療学会	一般会員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	東海北陸支部世話人	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	広報委員会委員	山内 高弘
日本感染症学会	Journal of Infection and Chemotherapy (英文誌)	山内 高弘
日本老年医学会	代議員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	認定施設審査部会委員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	協議員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	一般会員	山内 高弘
米国血液学会 (ASH)	一般会員	山内 高弘
American Society of Pharmacology and Experimental Therapeutics (ASPET)	一般会員	山内 高弘
JALSG	プロトコル審査委員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	北信越地区世話人	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	学術集会部会委員	山内 高弘
米国薬理学会 (ASPET)	一般会員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	編集幹事	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	理事	山内 高弘
日本痛風・核酸代謝学会	ガイドライン改訂委員	山内 高弘
日本感染症学会	評議員	山内 高弘
日本化学療法学会	評議員	山内 高弘
日本内科学会	男女共同参画委員	山内 高弘
日本癌学会	評議員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会	認定施設部会委員	山内 高弘
日本血液学会	専門医認定委員会委員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核酸学会	ガイドライン広報委員会	山内 高弘
日本血液学会	地方会活性化委員会委員	山内 高弘
日本癌治療学会	IJCO編集部会 Associate Editors	山内 高弘
米国内科学会	publication committee委員	山内 高弘
日本臨床腫瘍学会がん薬物療法専門医	一般会員	根来 英樹
日本輸血細胞治療学会 JCOG	一般会員	根来 英樹
日本造血細胞治療学会	PCNSLインターグループ	根来 英樹
日本血液学会 血液専門医	一般会員	根来 英樹
	ブスタディ小委員会委	根来 英樹
	一般会員	根来 英樹
	一般会員	根来 英樹

日本プライマリーケア学会	一般会員	山内 高弘
日本内科学会 総合内科専門医	一般会員	根来 英樹
日本内科学会 認定内科医	一般会員	根来 英樹
日本痛風・尿酸核学会	評議員	森田 美穂子
日本老年医学会	北陸地区世話人	山内 高弘
国際核酸代謝学会	一般会員	山内 高弘
JCOG	正会員	山内 高弘
日本痛風・尿酸核学会	ダイバーシティ推進委員	森田 美穂子

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
その他	第83回日本血液学会学術集会ランチョンセミナー	山内 高弘
一般講演	Abbvie Hematology Seminar in FUKUI	山内 高弘
一般講演	Otsuka Hematology forum in Fukui 2021	山内 高弘
一般講演	福井県内科医会学術講演会	山内 高弘
一般講演	FUKUI Hematology Young Meeting	新家 裕朗
一般講演	ソスバタWEBシンポジウム	山内 高弘
一般講演	BMS Multiple Myeloma WEB Seminar	山内 高弘
一般講演	福井県内科医会学術講演会	山内 高弘
一般講演	Fukui Hematology Webinar	山内 高弘
一般講演	Takeda Hematology Webinar	山内 高弘
一般講演	CLL Expert Seminar in 福井	山内 高弘
一般講演	Novartis Web Seminar	山内 高弘
その他	第39回日本血液学会北陸地方会ランチョンセミナー	山内 高弘
一般講演	Blood Medicine Symposium in Keiji & Hokuriku	山内 高弘
一般講演	サークリサ1st Anniversary Webinar in FUKUI	山内 高弘
一般講演	北陸造血細胞移植webセミナー2021	細野 奈穂子
一般講演	北陸造血細胞移植webセミナー2021	山内 高弘
一般講演	Pfizer Oncology Symposium CML	山内 高弘
一般講演	Hematologist Meeting ~診療と経営の狭間から~	根来 英樹
一般講演	Daratumumab update seminar in Fukui	山内 高弘
一般講演	令和3年度福井県合同輸血療法委員会学術集	山内 高弘
一般講演	北陸Lymphoma Conference 2022	山内 高弘
一般講演	AMLエキスパートWebセミナー in 北陸	山内 高弘
一般講演	福井県 Myeloma治療研究会	山内 高弘
一般講演	ソスバタWEBシンポジウム	山内 高弘
一般講演	サークリサ用法及び用量追加記念講演会 in FUKUI	山内 高弘
一般講演	福井白血病フォーラム	山内 高弘
一般講演	CAR-T Networking Web Seminar	根来 英樹
一般講演	T-cell Lymphoma Web Seminar in 福井	山内 高弘
一般講演	BMS濾胞性リンパ腫WEBセミナー in 福井	山内 高弘

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員の別	氏名	査読編数
International Journal of Clinical	編集	委員	山内 高弘	
Journal of Clinical and Experimental Hematopathology	編集	委員	山内 高弘	
Journal of Infection and Chemotherapy	編集	委員	山内 高弘	
Trends in Hematological Malignancies	編集	委員	山内 高弘	

(E) その他